

連携施策群「ナノバイオテクノロジー」の取組状況

平成18年11月21日 第61回総合科学技術会議における中間報告

(資料4、科学技術連携施策群の成果及び今後の課題と進め方(中間報告))

(平成18年12月12日第1回ナノテクノロジー・材料PT資料2-3)

平成18年12月21日 成果報告会開催

「超早期診断と低侵襲医療の実現と一体化、生活の安全・安心を目指して」

日本科学未来館 みらいCANホール(定員300人)

ポスターセッション(50課題)、第一線の研究者の5講演、各省担当者のパネルディスカッション

平成19年6月7日 ナノテクノロジー・材料PT有識者打合せ開催

各省の平成19年度施策の実行状況と平成20年度概算要求の考え方について 及び

科学技術振興調整費による採択課題について 報告及び審議

今後の予定

ロードマップに関する検討を進めるとともに関係各省における時間軸を中心とした連携(縦連携)を強化する目的で効果的な時間差マッチングの実現に向け、施策成果の他省での活用を実現するための方策を検討。年末に第2回成果報告会の開催を予定。